



紺野美沙子
俳優

東京生まれ。慶應義塾大学文学部卒。1980年、NHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。テレビ・映画・舞台で活躍する一方、1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、国際協力の分野でも活動中。2010年秋から、「紺野美沙子の朗読座」を主宰。音楽や影絵や映像など、様々なジャンルのアートと朗読を組み合わせたパフォーマンスや、ドラマリーディングを定期的に続けている。



蘭燃
シンガー

新潟県十日町市出身、3月2日生まれ、O型。1992年、亀渕友香に師事。ゴスペルグループ“亀渕友香 & The Voices of Japan” (VOJA) に在籍。VOJAから7人の女性ボーカルグループ“JOY”としてデビュー。アルバムを2枚リリース。ロス・インディオス6代目女性ボーカリスト。2004年ソロとして本格的に活動始める。全国各地でのライブ活動やスクール・施設でのライブを積極的に行う。



大棟耕介
NPO法人
日本ホスピタル・クラウン
協会 理事長

名古屋市在住、身長180cm、体重95kg。クラウン(道化師)の会社、有限会社プレジャー企画 会長。愛知教育大学 非常勤講師。抜群の運動神経と大きな身体を活かしたパフォーマンスで、遊園地やサーカスでショーを開くかわら、闘病中の子供達に笑顔を届ける「ホスピタル・クラウン」の活動を、日本を中心に海外でも行う。現在、「笑いは職場環境を変える」などの講演会を年間200本ほど行っている。



ゴールドリボンとは小児がんに関するあらゆる支援の世界共通のシンボルマークです。世界中で多くの団体がゴールドリボン掲げ、小児がんの理解の普及、治療研究、精神的・経済的支援など、それぞれの目的で活動を行っています。皆様のご支援をお願い申し上げます。

ハートリンク共済とは

小児がん経験者の相互扶助を目的として、患者家族や医師たちによって、平成17年6月、全国で初めて設立された共済事業です。現在、白血病などの小児がんを克服し、健康な状態で学校生活や社会生活を営んでいる人は全国に約10万人いると推測されます。また毎年約2,000人が発症していますが、医療の進歩と共に70～80%の人が治療を終了しています。しかし、現在の日本ではその人達が加入できる医療保障のある生命保険はほとんどありません。

ハートリンクは患者本人達の社会保障制度の充実と、自立支援に取り組んでいます。

<http://hartlink.net/>

NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトとは

多くの小児がん経験者は成人後社会に出て活躍していますが、晩期合併症などで就労の機会に恵まれず、社会から孤立してしまう危険性のある人たちも少数ながら存在する現状があります。このような小児がん経験者たちに対し、社会に通用する能力・知識・スキル等を習得してもらう職業訓練を目的とした就労の場を提供し、将来的に自立した社会生活を営むことができるように支援する団体です。

この活動を最初の一步として支援の輪が全国に広がり、一人でも多くの小児がん経験者が自己実現できる社会になるよう、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

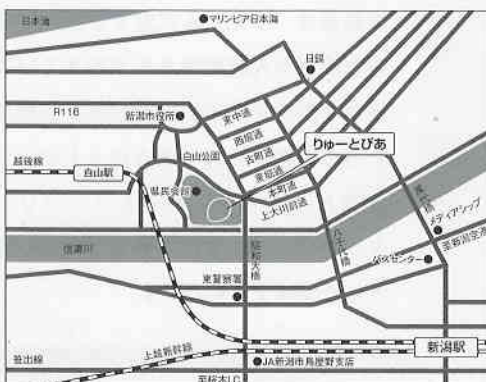
<http://cchlwp.com>

小児がん支援プロジェクト(あなたの笑顔をもう一度見たいから)

小児がん経験者とご家族の皆様が安心して暮らせるように、継続的支援を行うための財源確保策として「小児がん支援自動販売機」を展開しております。この支援自動販売機を通じ、売上の一部を小児がん経験者の就労事業に使わせていただいております。

なお、当会の主旨にご賛同の上、ハートリンク自動販売機の設置場所を提供していただける企業、施設様には、社会貢献活動の証しとして、NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトより心を込めて感謝状を贈らせていただいております。

ハートリンク事務局 TEL 025-285-8534



JR新潟駅からバスのご利用

新潟駅万代口より15～20分

- ・「昭和大橋・古町経由湊町・入船町」行で「白山公園前」バス停下車徒歩3分
- ・「中央循環川岸町経由新潟県庁」行で「陸上競技場前」バス停下車徒歩5分
- ・「信濃町」行で「市役所前」バス停下車徒歩7分

周辺駐車場

【白山公園駐車場および新潟市陸上競技場駐車場】

入庫/8:00～23:00(出庫は24時間可能) 駐車料金/30分100円

※ 白山駐車場はA・B・C・D合わせて約600台を駐車できます。(身障者用駐車スペース有)